



2004年9月27日

各位

東京都新宿区西新宿六丁目10番1号
株式会社フォーサイド・ドット・コム
代表取締役 安嶋 幸直
(登録銘柄コード番号: 2330)
問い合わせ先 取締役管理部部長 川崎雅嗣
TEL 03-5339-5211(代)

子会社の取得に関するお知らせ

当社の完全子会社である For-sidePlus.U.K.Co.,Ltd. (本社: Delaware、CEO: 安嶋 幸直) は、2004年9月22日に発表いたしました「仏国コンテンツプロバイダ大手モビヴィレッジの買収に関する基本合意」に基づき、2004年9月24日に For-sidePlus.U.K.Co.,Ltd. が Mobivillage S.A. (本社: フランスマルセイユ、CEO: エマニエル・グイヨ) を完全子会社とすることに関し下記のとおり正式に決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 子会社となる会社の概要

商号	Mobivillage S.A.
所在地	フランス マルセイユ
代表者の氏名	CEO: エマニエル・グイヨ (Emmanuel Guyot)
設立年月日	2000年10月
事業の内容	モバイルコンテンツ事業
決算期	12月
従業員数	50名 (2004年7月現在)
資本の額	904千ユーロ (約 120百万円)
売上高	7,020千ユーロ (約 940百万円) (04年12月期予想) 12,000千ユーロ (約 1,600百万円) (05年12月期予想)
経常利益	2,064千ユーロ (約 280百万円) (04年12月期予想) 3,084千ユーロ (約 410百万円) (05年12月期予想)

2. 異動の前後における For-sidePlus.U.K.Co.,Ltd. の所有に係る子会社の議決権の数、及びその議決権の総数に対する割合

	(異動前)	(異動後)
所有議決権数	0	182,776 個
(所有株式数	0	182,776 株)
議決権の総数	0	182,776 個
(発行済株式数	0	182,776 株)
議決権の総数に対する割合	0	100%
(発行済株式数に対する割合	0	100%)

3. 異動の内容及びその年月日

内容	全株主より発行済株式総数の 100%を取得します。
異動年月日	平成 16 年 9 月 24 日

4. 異動の目的

欧州の『着メロ』『待受け』『ゲーム』といった 2006 年のモバイルコンテンツ市場は、2003 年の約 133.2%増となる約 4,468 億円市場に達するとされています。(出所: Corporate Finance Partners 2004 年 4 月)

フォーサイドは 2003 年 10 月に英国子会社 For-side.com.U.K.Co.,Ltd.を設立以降グローバルにコンテンツ資産を流通させるべく、大手音楽出版社やレーベル会社とライセンス契約の締結を行いキラコンテンツとなるメジャー洋楽を獲得して参りました。

キャリアに向けた展開としましては、仏国キャリア大手 Orange France、SFR、Bouygues Telecom、英国キャリア大手 Orange UK に向けて各 11 ずつ計 44 のモバイルコンテンツを提供するなど、急成長する欧州市場に対して着実に市場シェアを拡大しております。

今回子会社化したモビヴィレッジは、コンテンツプロバイダ(以下、CP)として、フランスを中心に欧州 8 カ国、モロッコ、カメルーン、カリブ諸島、日本、中国などに着メロや着うた、待受け、交通情報配信などのモバイルコンテンツを提供しております。

特にフランスにおきましては、フランスの携帯電話加入者数 4,000 万人のうちシェア 50%以上を有するフランス大手キャリア OrangeFrance と 35%以上を有する SFR(世界最大手キャリア Vodafone 系列)の MCP(マスターCP)となっております。

MCP では、各キャリアが提供するモバイル公式メニューサイト(WAP)を構築しており、他の CP の着メロや待受けコンテンツをそのメニューサイトにてユーザーに提供しております。

フォーサイドは、このモビヴィレッジを子会社化し強力な WAP ノウハウを手に入れることで、欧州市場におけるシェア拡大はもちろんのこと PSMS による課金方法と併用することで、より一層グローバルに市場シェアの拡大ができると考え子会社といたしました。

5. 今後の業績に与える影響

今後の業績に与える影響等は現在検討しております。検討結果が分かり次第開示させていただきます。

以上